

季刊誌 ^{しゅん}旬 春の号vol. 21

寒い冬も終わり、温かい季節がやってきましたね。最近、ようやくポカポカ陽気で気持ちいい天気が続いていますね。
今回の「旬」では、今流行しつつある「新型インフルエンザ」について学んだり、今年に入ってからのおわくさでのイベント事やレクリエーションでの作品集を紹介したいと思います。

桜の貼り絵



卵の殻で作りました。
なので、立体的で、重量感も感じられる作品になりました。
約1ヶ月、完成までにかかりましたが皆さん最後までお手伝い頂きありがとうございました。
わくさにも一足早く、春が来ましたよね。

わくさの「守り神」

「福助」は、文字通り福の神？
「招き猫」は、右手がお客さんを招く？
左手は、財を招く？
みなさん、わくさで見かけたら手を合わせて福を呼びましょう。



らあめん食べに行ってきました。

先月、ラーメンを食べに行ってきました。
ニングルさんと羅魅陀さんに行きました。みんなで食べると美味しさが倍増しますよね？そんな幸せな顔をした皆さんの写真がこちらです。
秋頃にも「らあめんツアー」の予定がありますので、今回行ってない曜日は、行きますので、お楽しみに・・・





ヘルスニュース



今回は、今流行しつつある「新型(豚)インフルエンザ」について勉強していきたいと思えます。

豚インフルエンザとは？

A型インフルエンザウイルスにより引き起こされる豚の呼吸器疾患です。豚の世界では、当たり前にある疾患です。今までは、人間への感染は無かったですが、最近のニュースでもわかる通り人間への感染が見られる様になり、人間から人間への感染も見られ、大きな脅威となるウイルスです。

症状は？

他のインフルエンザと同じ症状で、発熱、咳、喉の痛み、体の節々の痛み、頭痛、悪寒、疲労などが見られます。そして、過去には重い疾患(肺炎や呼吸不全)にかかり、死亡したという例もあります。

感染経路は？

感染した豚との接触または豚インフルエンザウイルスに汚染された環境にさらされること、または豚インフルエンザに感染した人との接触。多くは感染した人の咳やくしゃみを通じて人から人へ伝染する飛沫感染だと言われています。

予防策は？

今現在、日本には豚インフルエンザから体を守る為のワクチンはありません。なので、感染しない様に予防する事が大切です。その予防策として、手洗いとうがいが効果的です。手洗いは、石鹸と水で頻繁に洗いましょう。特に咳やくしゃみをした後には必ず洗いましょう。アルコールの入ったハンドクリーナーも効果的です。うがいの際にはうがい薬を使いましょう。

かかったかな？と感じたら・・・

まずは、病院に行きましょう。そして外出の際にはマスクを着用しましょう。これは他者への感染を防ぐ為に最も効果的です。ちなみにマスクは予防策としてはあまり効果はないようです。(たしか・・・)
そして、必ずわかくさの職員までお伝えください。感染を拡大させない為にもご協力をお願いします。

ちょっとブレイク・・・

わかくさの花壇にも、小さい春がやってきました。とても元気に咲き誇る「福」と「寿」さんです・・・あ？あわせて福寿草です。



6月 手打ち蕎麦
職人さんによる実演が見られます。
6月 買い物ツアー
スーパーに買い物に行きます。
7月 夏祭り
7月19日(日曜日)開催予定

苫都病院デイサービスセンターわかくさ
〒 053-0021
苫小牧市若草町5丁目10-16
TEL 0144-38-2660
FAX 0144-38-2661
発行日 平成21年5月1日
編集責任者 長江 大吾
田畑 輝幸